

【政治】

12 日：譚作鈞書記、大連市の全国文明都市建設工作について調査研究

12 日、譚作鈞大連市党委書記はコミュニティ・学校・空港・バス停留所等を視察し、大連市の全国文明都市建設工作について調査研究をした。（13 日付大連日報 01 面）

大連市中級人民法院、今年 4 件の邪教案件に終審判決

関係部門によると、今年、大連市中級人民法院は 4 件の邪教案件に終審判決を出した。被告人 6 人は有期懲役・罰金刑に処せられた。（いずれも法輪功関係事案。）（13 日付大連日報 02 面）

17 日：遼寧省党委第一巡視グループ、大連巡視工作動員会開催

17 日、遼寧省党委第一巡視グループは大連巡視工作動員会を開催した。譚作鈞大連市党委書記が会議を主宰し態度表明発言を行った。また、遼寧省党委第一巡視グループ長の謝振遠が動員講話を行った。（18 日付大連日報 01 面）

17 日：譚作鈞書記、中央・省直轄新聞メディア駐大連機構責任者会議に出席

17 日、中央・省直轄新聞メディア駐大連機構責任者会議が開催され、譚作鈞大連市党委書記が出席、講話を行った。譚書記は、習近平総書記の新聞世論工作に関する重要講話の精神を深く学習貫徹し、19 回党大会を成功裏に開催できるよう良好な思想・世論・雰囲気を作るよう述べた。会議には CCTV、新華社、経済日報、人民網、遼寧日報、大連報業集団、大連広播電視台等の関係者が出席。（19 日付大連晩報 A02 面）

庄河市教育局長、重大な紀律違反で党籍剥奪・公職罷免

大連市紀律検査委員会によると、鄭芸国庄河市教育局長（同局党委書記）は重大な紀律違反で党籍を剥奪、公職を罷免された。（規律違反の内容は、職権を利用した公金横領。）（18 日付大連日報 02 面）

【経済】

10-12 日：大連市経済貿易代表団、インド訪問

10-12 日、大連市経済貿易代表団は、インドのニューデリー及びバンガロールを訪問。肖盛峰大連市長は、インド IT 業界・企業のハイレベル協力について話し合った（ソフトと IT サービスの分野における実務的協力を深めた）。（14 日付大連日報 01 面）

大連市の大気、今年前半、遼寧省で汚染の少なさ第 1 位

12 日、大連市環境監測センターによると大連市区の今年前半の大気の質は、優 29 日、良 114 日、汚染日 38 日であり、良好の日は合わせて 143 日、全体の 79% となり、空気の質総合指数等において遼寧省で第 1 位であった。（13 日付大連日報 01 面）

第 12 次 5 カ年計画期、大連市の平均予想寿命は 80.76 歳

13 日、大連市政府新聞弁公室開催のプレスカンファレンスで明らかにされたところ、第 12 次 5 カ年計画期、大連市の平均予想寿命は 80.76 歳。住民の主要健康指標も全国で上位に位置する。（14 日付大連日報 01 面）

11-13日：グローバル・コールドチェーンサミット開催

11-13日、2017年第9回グローバル・コールドチェーンサミットが大連にて開催された。「コールドチェーンのダボス会議」別名を持つ同サミットでは、食品安全や越境ECなど人々が関心のあるトピックについて話し合われた。同サミットは、中国物流・買付連合会、在中国米国大使館農業貿易処（ATO）及びグローバル・コールドチェーン連盟が共同で始めた会議で、これまで米、英、日、独、豪、蘭、印など20カ国以上から代表が出席し、延べ7000人以上が参加している。（13日付半島晨报A03面）

11-13日：大連市、2020年に北東アジア国際コールドチェーン物流センター建設

11-13日、2017年第9回グローバル・コールドチェーンサミットが大連ワンダーヒルトンホテルにて開催された。同サミットは「世界のパワーの結集、コールドチェーン生態圏の建設」をテーマに、コールドチェーン業界全体の安定的な発展を推進した。大連市は2020年までにコールドチェーン産業システムを整え、北東アジア国際コールドチェーン物流センター建設の第一歩を踏み出す。劉岩大連市副市長が挨拶を述べた。（13日付大連晩報A2面）

12-17日：大連市政府旅遊代表団、旅行促進のため訪日

12-17日、盧林大連市副市長を団長とする大連市政府旅遊代表団は、旅行促進のため訪日した。日本滞在中、同代表団は自民党の二階俊博幹事長等と面会した。また第20回北前船寄港地フォーラム岡山大会に出席し、旅行業協会・企業と広く交流・商談を行った。（14日付大連日報01面）

14日：大連市経済貿易代表団、シンガポールにおいて経済貿易協力懇談会開催

14日、大連市経済貿易代表団は、シンガポールにおいて「シンガポール・大連経済貿易協力懇談会」を開催した。肖盛峰大連市長は、シンガポールの工業・商業界関係者に大連への投資を呼びかけた。（16日付大連日報01面）

17日：大連市経済貿易代表団、クアラルンプールにおいて経済貿易協力懇談会開催

17日、大連市経済貿易代表団は、クアラルンプールにおいて「マレーシア・大連経済貿易協力懇談会」を開催した。肖盛峰大連市長が出席、挨拶を行った。（18日付大連日報01面）

18日：大連市経済貿易代表団、アジア三カ国訪問を終え帰連

18日、肖盛峰大連市長を団長とする大連市経済貿易代表団はアジア三カ国訪問を成功裏に終え、クアラルンプールから大連に戻った。今回の訪問中、代表団は23の政府部門・業界団体・企業を訪問、推進した経済貿易・友好協力プロジェクトは19件、合意された協力意向は16件であった。（19日付大連晩報A02面）

【社会・文化】

14日：普蘭店区の徐鋼氏、中国荷花（ハスの花）協会理事に指名

14日、普蘭店区の「愛蓮人」徐鋼氏が第31回中国ハス展において、会員の全会一致で中国荷花協会理事に指名された。徐鋼氏は、発掘されたハスの保護のため、23年にわたって力を注いできた。また、伝統文化であるハスを通じて、中日民間友好交流を大きく促進してきた。大連市政府から「十代環境保護人物」とも評されている。（15日付大連日報02面）

17日：孔子学院海外派遣教師への研修が開始

17日、孔子学院海外派遣院長・教師への研修が大連外国語大学にて開始された。同大学での研修は今回で4回目。同大学は2007年以降、この10年で露、日、韓、伯、葡、伊など9カ所に同学院を設立してきたが、その数は遼寧省の高等学校ではトップで、全国7位である。

(18日付半島晨报 A03面)

大連市、今年1230台の電気バスを投入

2017年、大連市政府総体工作指示に基づき、大連バス集団は新たに1230台の電気バスを投入し、現在の通常のガソリン車両と取り替える予定。これにより電気バスの台数は2771台になり、4000台余りの総バス台数に占める割合は69%に上る。(13日付半島晨报 A13面)

【日本関連報道】

12日：日本人35名、詐欺の疑いで中国地方公安機関に刑事拘留

12日の外交部定例記者会見によると、6月30日、日本人35名が詐欺の疑いで中国地方公安機関に刑事拘留された。中国側は「中日領事協定」に基づき、領事通報を行った。

(13日付大連日報 05面)

13日：日本で行方不明となっていた中国籍の姉妹の遺体が確認される

13日、日本で行方不明となっていた中国籍の姉妹の遺体が神奈川県の中中で確認された。事案は日本の警察が捜査中。(16日付大連晩報 A08面)

(注) 7月13日～7月19日の大連日報、半島晨报、大連晩報、新商報の記事をもとに作成。